



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9818 URL <https://www.gas-daimaru.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 古野 晃
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員財務部長 (氏名) 塚本 晃久 TEL 06-6685-5106
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	29,905	△2.4	1,054	1.9	1,165	4.1	733	11.0
2023年3月期	30,635	15.6	1,034	4.8	1,120	5.7	660	△12.5

(注) 包括利益 2024年3月期 717百万円 (15.1%) 2023年3月期 623百万円 (△6.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	96.09	—	5.3	5.3	3.5
2023年3月期	86.78	—	4.9	5.3	3.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	21,828	14,134	64.8	1,849.89
2023年3月期	21,811	14,229	63.3	1,811.07

(参考) 自己資本 2024年3月期 14,134百万円 2023年3月期 13,799百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,278	△1,451	△980	3,611
2023年3月期	2,256	△1,492	△290	3,540

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	11.00	—	12.00	23.00	175	26.5	1.3
2024年3月期	—	12.00	—	13.00	25.00	191	26.0	1.4
2025年3月期 (予想)	—	12.00	—	13.00	25.00		21.9	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	0.3	1,300	23.2	1,380	18.4	870	18.6	113.94

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	8,046,500株	2023年3月期	8,046,500株
② 期末自己株式数	2024年3月期	405,877株	2023年3月期	426,819株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	7,635,400株	2023年3月期	7,614,875株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	23,288	△5.5	841	△4.0	929	△3.0	625	△13.6
2023年3月期	24,633	14.2	876	△7.0	958	△6.9	723	△3.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	81.89	—
2023年3月期	94.94	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	19,778	14,241	72.0	1,863.91
2023年3月期	18,910	13,789	72.9	1,809.66

(参考) 自己資本 2024年3月期 14,241百万円 2023年3月期 13,789百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(企業結合等関係)	9
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	11
(1) 役員の変動	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症明け後の需要回復の動きを背景に、サービス需要やインバウンド需要の拡大等により、企業活動、個人消費ともに堅調に推移しております。一方、先行きについては、物価上昇による需要の減少や人件費の高まりを受けたコストの増加、人手不足の深刻化等の影響も懸念され、予断を許さない状況が続いております。

このような環境のもとで、当社グループの売上高は、前連結会計年度第2四半期より株式会社クサネンの損益を連結したこと及び当連結会計年度第1四半期より株式会社岩崎工業所の損益を連結したことにより増収となったものの、リビング事業においてLPガスの仕入価格に連動する販売単価が下落したことによる減収等により、29,905百万円と前連結会計年度と比べ730百万円(2.4%)の減収となりました。

損益面では、売上高が減少したものの、売上総利益は、株式会社クサネン及び株式会社岩崎工業所の損益を連結したこと等により、9,963百万円と前連結会計年度と比べ429百万円(4.5%)の増益となりました。販管費は、株式会社クサネン及び株式会社岩崎工業所の損益を連結したことによる増加等により、8,908百万円と前連結会計年度と比べ408百万円(4.8%)の増加となりました。営業利益は、1,054百万円と前連結会計年度と比べ20百万円(1.9%)の増益となりました。

営業外収益及び営業外費用を加減算した経常利益は、1,165百万円と前連結会計年度と比べ45百万円(4.1%)の増益となりました。法人税等控除後の親会社株主に帰属する当期純利益は、733百万円と前連結会計年度と比べ72百万円(11.0%)の増益となりました。

セグメントごとの経営成績の概況は、次のとおりであります。

① リビング事業

当セグメントにおきましては、株式会社クサネン及び株式会社岩崎工業所の損益を連結したことにより増収となったものの、LPガスの仕入価格に連動する販売単価が下落したこと等により、売上高は、21,367百万円と前連結会計年度と比べ626百万円(2.8%)の減収となりました。

② アクア事業

当セグメントにおきましては、「知床らうす海洋深層水純水ブレンド」(エフィールウォーター)の販売本数が増加し、売上高は、1,215百万円と前連結会計年度と比べ13百万円(1.1%)の増収となりました。

③ 医療・産業ガス事業

当セグメントにおきましては、在宅医療機器の販売が減少したこと等により、売上高は、7,321百万円と前連結会計年度と比べ117百万円(1.6%)の減収となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の資産合計は21,828百万円となり、前連結会計年度と比べ16百万円の増加となりました。この主な要因は、売上債権(受取手形、電子記録債権、売掛金及び契約資産)の増加155百万円、工具、器具及び備品の増加219百万円、土地の増加153百万円、のれんの減少222百万円及び関係会社株式の減少288百万円であります。

当連結会計年度の負債合計は7,693百万円となり、前連結会計年度と比べ111百万円の増加となりました。この主な要因は、仕入債務(支払手形及び買掛金、電子記録債務)の増加114百万円、役員退職慰労引当金の減少148百万円及び固定負債のその他の増加145百万円であります。

当連結会計年度の純資産合計は14,134百万円となり、前連結会計年度と比べ95百万円の減少となりました。この主な要因は、資本剰余金の減少214百万円、利益剰余金の増加550百万円及び非支配株主持分の減少429百万円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、3,611百万円となり、前連結会計年度と比べ、70百万円の増加となりました。

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、減損損失の減少107百万円、役員退職慰労引当金の増減額の減少184百万円、投資有価証券売却益の減少161百万円、仕入債務の増減額の減少110百万円及びその他の増加314百万円等により、前連結会計年度と比べ22百万円(1.0%)収入が増加し、2,278百万円の収入となりました。

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出の増加175百万円、無形固定資産の取得による支出の増加164百万円、投資有価証券の売却による収入の減少151百万円及び連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出の減少518百万円等により、前連結会計年度と比べ40百万円(2.7%)支出が減少し、1,451百万円の支出となりました。

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入の増加280百万円、短期借入金の返済による支出の増加340百万円、長期借入れによる収入の減少323百万円、長期借入金の返済による支出の減少375百万円及び連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出の増加651百万円等により、前連結会計年度と比べ690百万円(237.5%)支出が増加し、980百万円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、景気の先行きは予断を許さない状況が続くと思われまます。当社といたしましては、L Pガス消費者軒数増加のため、営業権の譲受けや新規L Pガス供給設備投資を積極的に行い、また、アクア事業におけるミネラルウォーターの宅配事業と医療・産業ガス事業における在宅医療機器レンタル及び医療・産業ガス販売においてもM&A等による事業規模の拡大を図り、リビング事業に続く収益の柱として利益の安定を目指します。

次期(2025年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高30,000百万円、営業利益1,300百万円、経常利益1,380百万円、親会社株主に帰属する当期純利益870百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社はL Pガスを主軸に医療用ガス、産業用ガス等のガス関連事業を中心とする公共性の高い業種でありますので、安定的な経営基盤の確立を図るとともに、株主へ継続的に安定した配当を行うことが重要と考えております。当社の剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回を基本的な方針としております。当期の配当金につきましては、中間配当で12円、期末配当で13円とし、年間25円とする予定であります。

なお、内部留保金につきましては、引き続き将来の収益安定に備えてリビング事業、アクア事業、医療・産業ガス事業の需要増に対応した安定供給体制確立並びに保安設備充実のための投資資金に充当してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,591,964	3,690,950
受取手形	297,536	273,908
電子記録債権	223,073	271,878
売掛金	3,532,547	3,634,708
契約資産	418,007	445,971
商品及び製品	782,381	822,810
その他	575,959	575,684
貸倒引当金	△26,306	△27,285
流動資産合計	9,395,163	9,688,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,543,802	6,726,108
減価償却累計額	△3,780,357	△3,995,767
建物及び構築物 (純額)	2,763,444	2,730,340
機械装置及び運搬具	6,037,974	6,125,533
減価償却累計額	△5,421,497	△5,525,785
機械装置及び運搬具 (純額)	616,477	599,748
工具、器具及び備品	3,636,326	4,192,290
減価償却累計額	△2,597,179	△2,933,471
工具、器具及び備品 (純額)	1,039,147	1,258,819
土地	3,671,547	3,824,576
リース資産	559,397	590,200
減価償却累計額	△272,045	△293,868
リース資産 (純額)	287,351	296,332
その他	12,321	10,020
有形固定資産合計	8,390,288	8,719,836
無形固定資産		
のれん	1,771,659	1,548,943
顧客関連資産	778,687	717,637
その他	83,142	82,510
無形固定資産合計	2,633,489	2,349,091
投資その他の資産		
投資有価証券	717,672	682,168
関係会社株式	297,797	9,400
繰延税金資産	86,609	91,504
その他	292,843	287,572
貸倒引当金	△2,086	—
投資その他の資産合計	1,392,836	1,070,644
固定資産合計	12,416,614	12,139,573
資産合計	21,811,777	21,828,198

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,424,752	1,805,150
電子記録債務	1,036,174	1,770,624
短期借入金	60,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	536,726	577,020
リース債務	110,843	116,827
未払法人税等	361,777	367,170
契約負債	15,960	54,719
役員賞与引当金	26,400	22,180
その他	783,594	816,289
流動負債合計	5,356,228	5,559,981
固定負債		
長期借入金	1,120,903	1,077,257
リース債務	204,686	209,047
繰延税金負債	325,052	275,548
役員退職慰労引当金	338,658	190,229
退職給付に係る負債	25,089	25,383
その他	211,463	356,471
固定負債合計	2,225,853	2,133,937
負債合計	7,582,082	7,693,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,189,126	974,185
利益剰余金	11,820,874	12,371,461
自己株式	△305,824	△290,842
株主資本合計	13,574,676	13,925,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	225,119	208,974
その他の包括利益累計額合計	225,119	208,974
非支配株主持分	429,899	—
純資産合計	14,229,695	14,134,279
負債純資産合計	21,811,777	21,828,198

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	30,635,302	29,905,180
売上原価	21,101,185	19,942,009
売上総利益	9,534,116	9,963,170
販売費及び一般管理費	8,499,405	8,908,400
営業利益	1,034,710	1,054,769
営業外収益		
受取利息	197	187
受取配当金	15,482	17,055
受取賃貸料	21,410	26,397
仕入割引	8,626	7,869
その他	56,266	83,099
営業外収益合計	101,982	134,609
営業外費用		
支払利息	8,300	9,332
不動産賃貸費用	5,852	8,275
その他	2,329	6,002
営業外費用合計	16,482	23,610
経常利益	1,120,210	1,165,768
特別利益		
固定資産売却益	10,624	26,692
投資有価証券売却益	163,536	1,570
特別利益合計	174,160	28,263
特別損失		
固定資産除売却損	21,677	9,200
減損損失	107,850	—
特別損失合計	129,527	9,200
税金等調整前当期純利益	1,164,843	1,184,832
法人税、住民税及び事業税	477,085	494,987
法人税等調整額	1,219	△43,866
法人税等合計	478,304	451,121
当期純利益	686,538	733,710
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	660,791	733,710
非支配株主に帰属する当期純利益	25,747	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,373	△16,145
その他の包括利益合計	△63,373	△16,145
包括利益	623,165	717,565
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	597,328	717,565
非支配株主に係る包括利益	25,836	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	870,500	1,185,972	11,327,516	△305,824	13,078,164	288,582	288,582	—	13,366,747
当期変動額									
剰余金の配当			△167,434		△167,434				△167,434
親会社株主に帰属する当期純利益			660,791		660,791				660,791
自己株式の取得				△8,344	△8,344				△8,344
自己株式の処分		3,154		8,344	11,498				11,498
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△63,462	△63,462	429,899	366,436
当期変動額合計	—	3,154	493,357	—	496,511	△63,462	△63,462	429,899	862,947
当期末残高	870,500	1,189,126	11,820,874	△305,824	13,574,676	225,119	225,119	429,899	14,229,695

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	870,500	1,189,126	11,820,874	△305,824	13,574,676	225,119	225,119	429,899	14,229,695
当期変動額									
剰余金の配当			△183,123		△183,123				△183,123
親会社株主に帰属する当期純利益			733,710		733,710				733,710
自己株式の取得				△48	△48				△48
自己株式の処分		13,141		15,030	28,172				28,172
連結子会社株式追加取得による減少		△228,082			△228,082				△228,082
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△16,145	△16,145	△429,899	△446,044
当期変動額合計	—	△214,940	550,586	14,982	350,628	△16,145	△16,145	△429,899	△95,415
当期末残高	870,500	974,185	12,371,461	△290,842	13,925,304	208,974	208,974	—	14,134,279

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,164,843	1,184,832
減価償却費	1,011,975	1,031,421
のれん償却額	470,953	480,883
減損損失	107,850	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,330	△4,220
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	34,781	△149,345
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,446	293
受取利息及び受取配当金	△15,679	△17,243
支払利息	8,300	9,332
有形固定資産売却損益 (△は益)	13,565	△16,614
投資有価証券売却損益 (△は益)	△163,536	△1,570
売上債権の増減額 (△は増加)	19,167	△55,465
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△68,057	△40,428
仕入債務の増減額 (△は減少)	179,200	68,909
その他	△35,262	279,141
小計	2,730,880	2,769,926
利息及び配当金の受取額	15,679	17,243
利息の支払額	△8,300	△9,332
法人税等の支払額	△482,160	△499,353
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,256,098	2,278,484
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△60,106	△109,201
定期預金の払戻による収入	44,205	80,400
有形固定資産の取得による支出	△998,627	△1,174,012
有形固定資産の売却による収入	12,234	32,110
無形固定資産の取得による支出	△129,096	△293,672
無形固定資産の売却による収入	5,468	2,086
資産除去債務の履行による支出	△15,700	—
投資有価証券の取得による支出	△182	△120
投資有価証券の売却による収入	165,315	14,065
投資不動産の取得による支出	—	△4,417
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△518,609	—
貸付金の回収による収入	3,100	1,310
その他	△109	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,492,105	△1,451,453
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,390,000	1,670,000
短期借入金の返済による支出	△1,360,000	△1,700,000
長期借入れによる収入	973,380	650,000
長期借入金の返済による支出	△1,028,821	△653,352
配当金の支払額	△166,996	△183,213
リース債務の返済による支出	△120,072	△112,062
自己株式の取得による支出	△98	△48
自己株式の売却による収入	13,115	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△651,950
その他	8,900	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△290,593	△980,626
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	473,398	△153,595
現金及び現金同等物の期首残高	3,067,475	3,540,874
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	223,780
現金及び現金同等物の期末残高	3,540,874	3,611,059

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(共通支配下の取引等)

子会社株式の追加取得

当社は、2023年4月27日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社クサネンの株式を追加取得し、完全子会社化することを決議いたしました。また、2023年5月2日付で株式譲渡契約を締結し、同日付で株式を取得いたしました。

(1) 取引の概要

① 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称：株式会社クサネン

事業の内容：LPガス販売、住宅リフォーム、ガス機器・オール電化機器販売等

② 企業結合日

2023年5月2日（みなし取得日 2023年4月1日）

③ 企業結合の法的形式

非支配株主からの株式取得

④ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑤ その他取引の概要に関する事項

株式会社クサネンは、1966年の設立以来、滋賀県草津市を中心に取引先との信頼関係を構築し55年という長きにわたってLPガス販売、住宅リフォーム等を行っており、地域密着企業として頑強な営業基盤を持っております。一方、当社は、近畿圏を中心にLPガス、住宅設備機器の販売を主とし、ミネラルウォーターの製造及び宅配、在宅医療機器のレンタル及び医療産業ガス等の販売事業を営んでおります。滋賀県での戦略的な事業エリア拡大と強化のために、2022年7月1日に同社の株式を取得し、連結子会社といたしました。

当社グループにおける同社との連携強化を図るため、同社の株式の全てを取得し、当社の完全子会社化することといたしました。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理しております。

(3) 子会社株式を追加取得した場合に掲げる事項

被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	651,950千円
-------	--------	-----------

取得原価	651,950千円
------	-----------

(4) 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

① 資本剰余金の主な変動要因

子会社株式の追加取得

② 非支配株主との取引によって減少した資本剰余金の金額

228,082千円

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社に商品別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う商品についての包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業本部を基礎とした商品別セグメントから構成されており「リビング事業」、「アクア事業」及び「医療・産業ガス事業」の3つを報告セグメントとしております。

「リビング事業」は、プロパンガス、ブタンガス、住宅設備機器等の販売をしております。「アクア事業」はミネラルウォーターの製造販売等をしております。「医療・産業ガス事業」は、在宅医療機器のレンタル、保守管理及び医療・産業ガス、産業機材等の販売をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	リビング 事業	アクア 事業	医療・産業 ガス事業	計		
売上高						
ぼっぼガス	5,793,562	—	—	5,793,562	—	5,793,562
エネルギー	11,665,833	—	—	11,665,833	—	11,665,833
住宅設備機器	3,649,043	—	—	3,649,043	—	3,649,043
アクア	—	1,215,687	—	1,215,687	—	1,215,687
在宅医療	—	—	3,477,972	3,477,972	—	3,477,972
医療ガス	—	—	1,738,606	1,738,606	—	1,738,606
産業ガス・機材	—	—	2,104,998	2,104,998	—	2,104,998
外部顧客への売上高	21,108,438	1,215,687	7,321,577	29,645,703	—	29,645,703
その他の収益	259,476	—	—	259,476	—	259,476
外部顧客への売上高	21,367,915	1,215,687	7,321,577	29,905,180	—	29,905,180
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,367,915	1,215,687	7,321,577	29,905,180	—	29,905,180
セグメント利益	645,096	60,042	349,631	1,054,769	—	1,054,769
セグメント資産	7,091,857	2,551,621	4,762,426	14,405,905	7,422,293	21,828,198
その他の項目						
減価償却費	493,483	45,962	491,974	1,031,421	—	1,031,421
のれんの償却額	262,900	12,353	205,630	480,883	—	480,883
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	576,588	46,208	936,505	1,559,302	—	1,559,302

(注) 1 セグメント利益の合計は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2 セグメント資産の調整額7,422,293千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)であります。

3 「報告セグメント」における「その他の収益」は、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済政策」に基づき実施される「電気・ガス価格激変緩和対策事業」により、LPガス料金の値引きの原資として受領する補助金であります。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額	1,849円89銭
1株当たり当期純利益	96円09銭

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

親会社株主に帰属する当期純利益	733,710千円
普通株主に帰属しない金額	一千円
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	733,710千円
普通株式の期中平均株式数	7,635,400株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動(2024年6月27日付予定)

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

a. 新任取締役候補者

氏名：越中 紳浩 新役職名：取締役上席執行役員在宅医療部長
現職名：上席執行役員在宅医療部長

b. 補欠の監査等委員である取締役候補者

氏名：末永 京子 新役職名：補欠の監査等委員である取締役
現職名：アーカス法律事務所 弁護士

c. 退任

氏名：大道 薫 現職名：取締役上席執行役員

なお、役員の変動につきましては、2024年4月25日に開示しております。